

枚方市駅周辺再整備 シンポジウム

～未来に向けたまちづくりを考える～

枚方市では、人口減少・少子高齢化、経済成長の低迷など厳しい時代にあっても、選ばれるまちとなるために、中心市街地である枚方市駅周辺におけるまちづくりに取り組んでいます。魅力あふれるまちづくりに向けた提言やアイデアを共有し、未来に向けたまちづくりを考えてみませんか。

令和5年5月25日(木)

午後2:00～4:15(1:30開場)

手話通訳・要約筆記あり

会場：枚方市総合文化芸術センター 本館
関西医大 大ホール(枚方市新町2-1-60)
(京阪電車「枚方市」駅北口から徒歩約5分)

※駐車場(有料)の数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



枚方市
ホームページ

第1部：プレゼンテーション・基調講演 午後2時10分～3時00分

プレゼンテーション：

枚方市駅周辺のまちづくりについて

枚方市長 伏見 隆

基調講演：

公共空間から都市をプランニングする

大阪公立大学 准教授 武田 重昭 氏

第2部：パネルディスカッション

午後3時10分～4時15分

〈コーディネーター〉

摂南大学 副学長・教授
(兼 全学教育機構長)

熊谷 樹一郎 氏

〈パネリスト〉伏見市長、武田氏と以下の皆さまがご登壇。

UR都市機構 西日本支社長 村上 卓也 氏
枚方信用金庫 理事長 吉野 敬昌 氏
(株)BUG SOLU 代表取締役 井關 拓史 氏

第1部：プレゼンテーション・基調講演 午後2時10分～3時00分

プレゼンテーション：

枚方市駅周辺のまちづくりについて

枚方市長 伏見 隆



昭和43年枚方市生まれ。大学卒業後、貿易関係の会社に就職。地元枚方に戻り、平成15年より枚方市議会議員2期、平成23年より大阪府議会議員1期を務める。平成27年に枚方市長に就任し、現在2期目。

基調講演：

公共空間から都市をプランニングする

大阪公立大学 准教授 武田 重昭 氏



昭和50年神戸市生まれ。UR都市機構にて屋外空間の計画設計や都市再生における景観・環境施策のプロデュースに従事した後、兵庫県立人と自然の博物館にて生涯学習プログラムの企画運営などを実践。平成25年より母校である大阪府立大学緑地計画学研究室において教育・研究を展開。高槻市安満遺跡公園市民活動プロジェクトアドバイザーなど公園緑地や景観施策に関する委員を歴任。共著書に「小さな空間から都市をプランニングする」（平成31年・学芸出版社）、「パブリックライフ学入門」（平成28年・鹿島出版会）など。

第2部：パネルディスカッション

午後3時10分～4時15分

〈コーディネーター〉

〈パネリスト〉 伏見市長、武田氏と共にご登壇していただきます。



摂南大学 副学長・教授
(兼 全学教育機構長)
熊谷 樹一郎 氏

昭和44年千葉市生まれ。平成11年より摂南大学理工学部において教育・研究を展開。土木学会や日本都市計画学会などの各学会・協会において要職を務める。また、枚方市をはじめとした多くの自治体でのまちづくりに関する委員会の会長や委員などを歴任。現在、枚方市都市計画審議会会長代理など。



UR都市機構
西日本支社長
村上 卓也 氏

昭和36年東京都生まれ。昭和60年住宅・都市整備公団入社。平成25年東日本都市再生本部都心業務第2部長、平成27年同事業企画部長、平成29年本社ストック事業推進部長、令和2年東日本都市再生本部長を歴任。東日本を中心に、都市再生事業、団地再生事業をとおして全国のまちづくりに携わる。令和4年7月より現職。



枚方信用金庫
理事長
吉野 敬昌 氏

昭和27年枚方市生まれ。平成25年6月より理事長に就任。コロナ禍では迅速な資金繰り支援や安心宣言ステッカー事業にて飲食店等の本業支援を行いメディアからも注目される。地方創生推進施策「巡リズム®」にてお客様のお困り事を連携事業者や専門家（士業など）につなぐ事で課題解決を行っている。それにより地域のプラットフォーマーを目指して活躍中。



(株)BUG SOLU
代表取締役
井關 拓史 氏

昭和61年和歌山市生まれ。大学進学とともに大阪府枚方市に拠点を移す。在学中に飲食店の店長を2年経験。卒業後1年間のサラリーマン期間を経て枚方市で飲食店を開業。中学生時代から鬱であったことをバネに、自身の価値を創造するため花火大会の開催に乗り出す。コロナ禍でも飲食店を1店舗も潰さないためのCHIIBOデリバリーを立上げ。候補DMO「くらかわんか観光マネジメント」の代表も務める。